

**PROTECH®**

インターカムステーション

**FD-800S**

---

**取扱説明書**

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。  
なお、取扱説明書は必要に応じてご覧になれるよう  
大切に保管してください。



# 安全上の注意

必ずお守りください。




プロテック商品共通 別売ACで使用される場合を含む

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表で区分し、説明しています。




	<b>警告</b>	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。






## 設置について

### 警告

<b>■不安定な場所におかない！</b>  落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 <b>禁止</b>	<b>■電源コードに重い物を乗せない！</b>  下敷にならないよう注意してください。コードが傷ついて、火災・感電をおこすおそれがあります。 <b>禁止</b>	<b>■水場に設置しない！</b>  火災・感電の原因となります。 <b>水場使用禁止</b>
---	--	--

## 異常時の処理について

### 警告







<b>■本機を落としたり、破損した場合は電源スイッチを切り、電源を抜く！</b>  そのまま使用すると、火災・感電をおこすおそれがあります。 <b>電源を抜く</b>	<b>■本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！</b>  そのまま使用すると、火災・感電をおこすおそれがあります。 <b>電源を抜く</b>	<b>■本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！</b>  そのまま使用すると、感電・事故をおこすおそれがあります。 ●お買い上げの販売店に御相談ください。 <b>電源を抜く</b>
<b>■煙りが出ている、変なにおいや音が出る等の異常状態の場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！</b>  <b>電源を抜く</b>	<b>■電源コードが痛んだ場合は、交換する！</b>  そのまま使用すると、感電・事故をおこすおそれがあります。 ●お買い上げの販売店に御相談ください。	

# 安全上の注意

必ずお守りください。

## 使用方法について







## 警告

<p>■本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！</p>  <p>こぼれて、本機内部に入ると、故障や事故をおこすおそれがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>■機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>■本機を改造しない！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>分解禁止</p>
<p>■水場で使用しない！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>水場使用禁止</p>	<p>■本機の裏フタ・キャビネット・カバー等をはずさない！</p>  <p>感電の原因となります。点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。</p> <p>分解禁止</p>	<p>■機器がぬれたり、水が入らないようにする！</p>  <p>火災・感電をおこすおそれがあります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。</p> <p>禁止</p>

## 使用方法について

## 注意

## お手入れについて

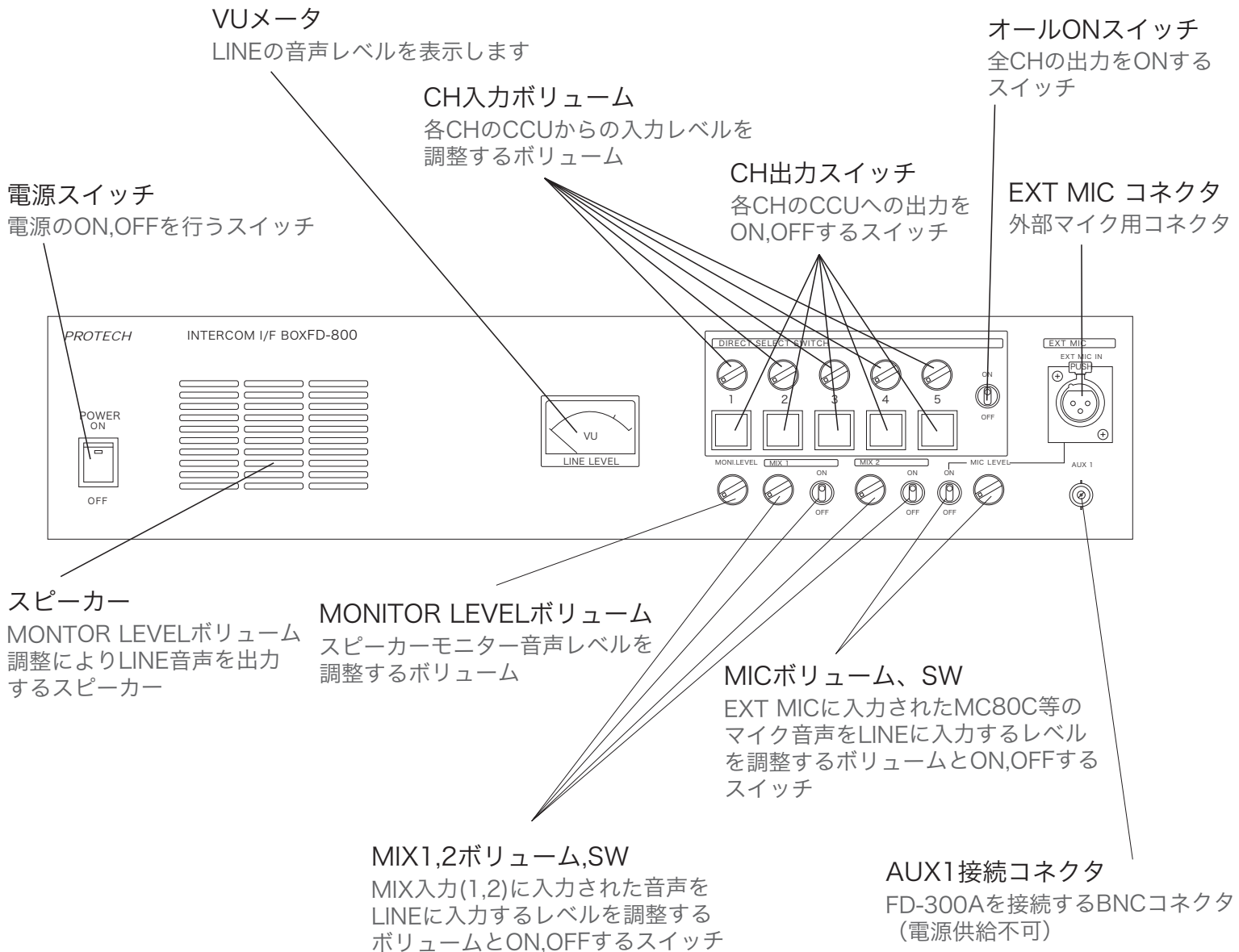
<p>■本機の上に重い物を置かない！</p>  <p>バランスがくずれて、落下して、けがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>■本機に乗らない！</p>  <p>倒れたり、こわれたりして、けがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>■お手入れの際は安全のため、スイッチを切り、電源を抜く！</p>  <p>感電の原因となることがあります。</p> <p>電源を抜く</p>
<p>■使用しない時は、安全のため電源を抜く！</p>  <p>火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>電源を抜く</p>	<p>■移動させる場合は、電源を抜き、外部のコードをはずす！</p>  <p>コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>電源を抜く</p>	<p>■1年に1度くらいは、販売店に内部掃除の相談を！</p>  <p>本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。</p>

# 目次

安全にお使いいただくために必ずお守りください	2～3
ご使用にあたってのお願い	2～3
各部名称と働き	5～7
フロントパネル	5
リアパネル	6
2WIRE時	7
4WIRE時	8
主な使用方法	9～10
主な使用方法	11
ブロック図	12
外形寸法図	13
主な仕様	14

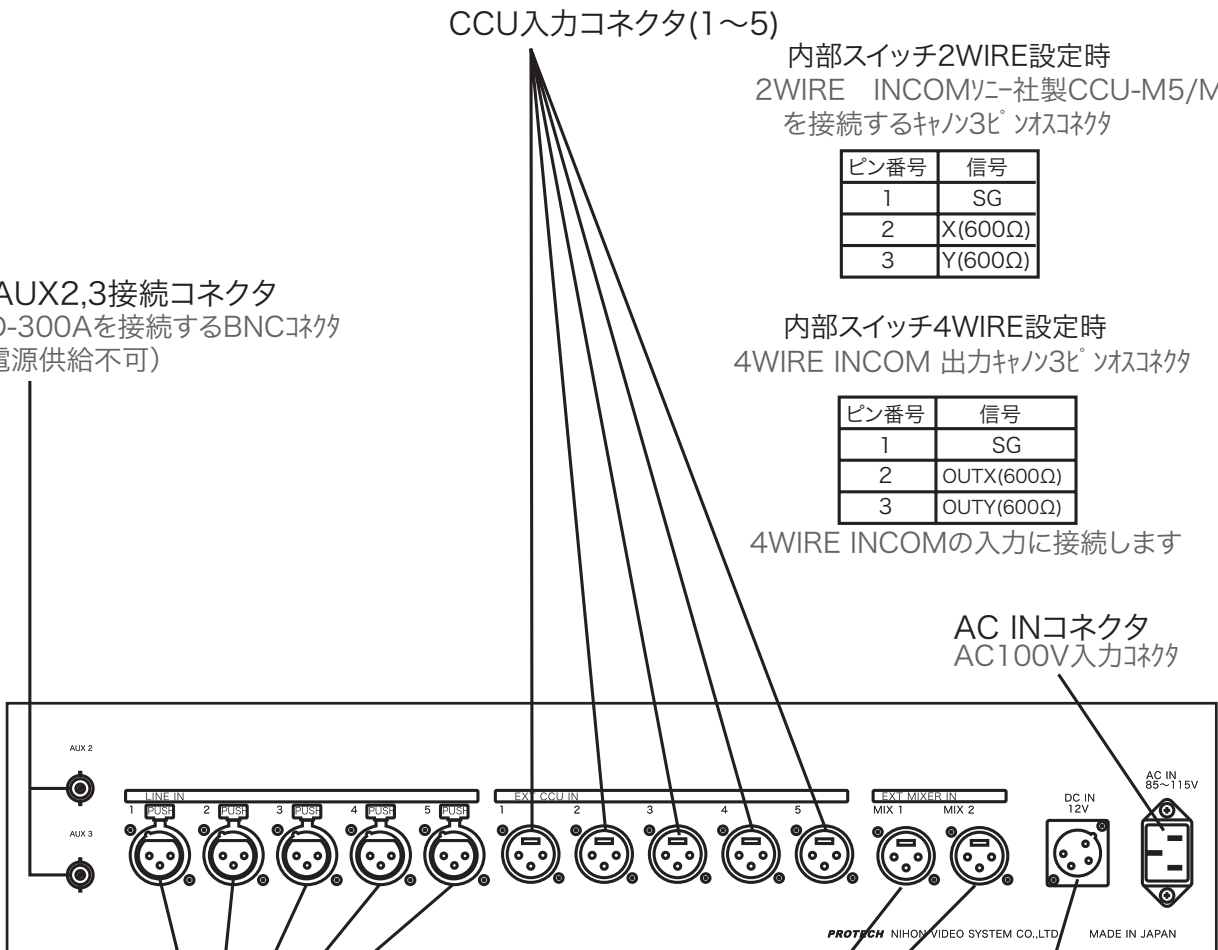
# 各部名称と働き

## フロントパネル



# 各部名称と働き

## リアパネル



### CCU入力コネクタ(1~5)

内部スイッチ2WIRE設定時  
2WIRE INCOM社製CCU-M5/M7等  
を接続するチャンネル3ピンコネクタ

ピン番号	信号
1	SG
2	X(600Ω)
3	Y(600Ω)

内部スイッチ4WIRE設定時  
4WIRE INCOM 出力チャンネル3ピンコネクタ

ピン番号	信号
1	SG
2	OUTX(600Ω)
3	OUTY(600Ω)

4WIRE INCOMの入力に接続します

### AC INコネクタ AC100V入力コネクタ

AUX2,3接続コネクタ  
FD-300Aを接続するBNCコネクタ  
(電源供給不可)

### LINE入力コネクタ(1~5)

内部スイッチ2WIRE設定時(出荷時)  
内部スイッチ 2WIRE設定時(出荷時)  
(電源供給可能)

ピン番号	信号
1	SG
2	LINE
3	+12V

内部スイッチ4WIRE設定時  
4WIRE INCOM 入力チャンネル3ピンコネクタ

ピン番号	信号
1	SG
2	INX(600Ω)
3	INY(600Ω)

4WIRE INCOMの出力に接続します

### MIX入力コネクタ(1~2)

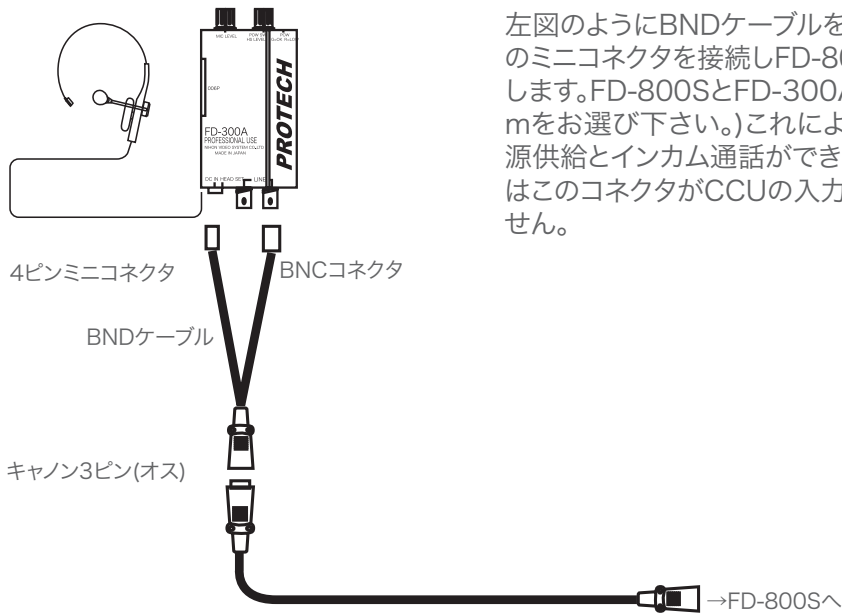
LINE音声を入力するコネクタ(+4dBm)

ピン番号	信号
1	SG
2	HOT
3	COLD

(ハイレベル・ゲイン入力)

DC INコネクタ  
DC12V入力用チャンネル4ピンコネクタ

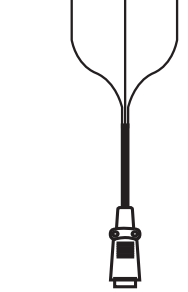
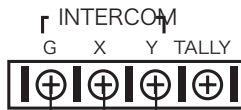
1. LINE1～5接続方法(2WIREに切替えたCH)



左図のようにBNDケーブルをFD-300AのBNCコネクタと4ピンのミニコネクタを接続しFD-800Sにキャノン3ピンコネクタを接続します。FD-800SとFD-300Aの距離に合わせてBND1m～100mをお選び下さい。)これによりFD-800SからFD-300Aへの電源供給とインカム通話ができます。但し4WIREに切替えられたchはこのコネクタがCCUの入力となるのでFD-300Aに使用できません。

2. CCU1～5接続方法(2WIREに切替えたCH)

(例CCU-M5端子台)



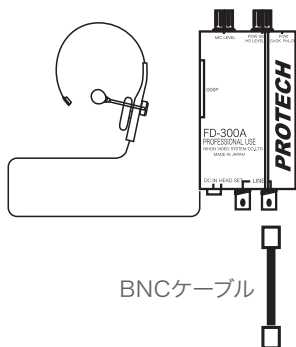
キャノン	信号
1	SG
2	X(600Ω)
3	Y(600Ω)

ソニー社製CCU-M5/M7等の2WIRE INCOM端子台に図2のようにケーブルを接続します。これによりFD-800SとCCUインカムが通話できます。4WIREに切替えられたchはこのコネクタはCCUの出力となります。

3. MIX IN接続方法

FD-800SのMIX INにキャノン3ピン(メス)コネクタケーブルにて接続します。(基準レベルは+4dBです。)

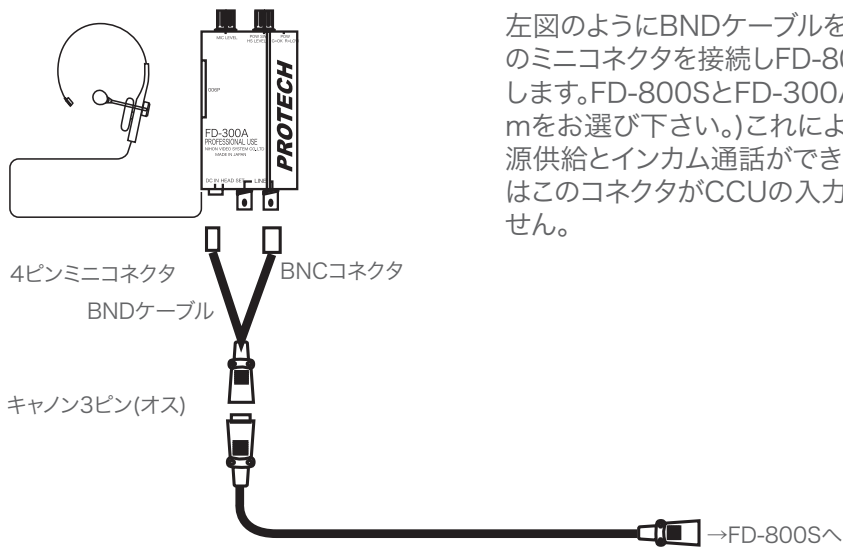
4. AUX1～3接続方法



FD-800SのAUX1～3のBNC端子とFD-300AのBNC端子をBNCケーブルにて接続します。これによりFD-800SとFD-300Aがインカム通話できます。

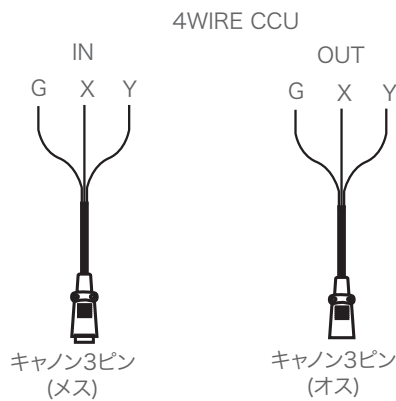
## 4WIRE時

### 1. LINE1～5接続方法(2WIREに切替えたCH)



左図のようにBNDケーブルをFD-300AのBNCコネクタと4ピンのミニコネクタを接続しFD-800Sにキャノン3ピンコネクタを接続します。FD-800SとFD-300Aの距離に合わせてBND1m～100mをお選び下さい。)これによりFD-800SからFD-300Aへの電源供給とインカム通話ができます。但し4WIREに切替えられたchはこのコネクタがCCUの入力となるのでFD-300Aに使用できません。

### 2. LINE1～5 CCU1～5接続方法(4WIREに切替えたCH)



4WIRE IN COMに接続する時はFD-800Sのカバーのネジをはずして、カバーを開けます。本体内部のメイン基板の必要なchの2WIRE/4WIRE切替スイッチを4WIREに切り替えます。CCU1～5(出力)のコネクタからCCUの入力に接続し、LINE1～5(入力)のコネクタからCCUの出力に接続します。

注:2WIREから4WIREに切替えたCHはLINEがCCの入力に切替わるのでBND-1Mを使用してFD300Aを接続することはできません。

キャノン	信号	キャノン	信号
1	SG	1	SG
2	OUTX (600Ω)	2	INX (600Ω)
3	OUTX (600Ω)	3	INX (600Ω)

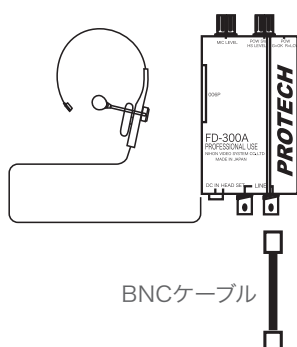
FD-800Sの  
CCU1～5  
に接続します。

FD-800Sの  
LINE1～5  
に接続します。

### 3. MIX IN接続方法

FD-800SのMIX INにキャノン3ピン(メス)コネクタケーブルにて接続します。(基準レベルは+4dBです。)

### 4. AUX 1～3接続方法

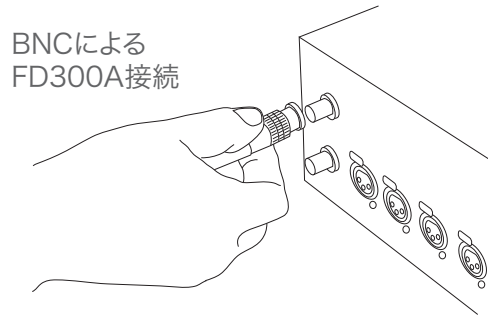


FD-800SのAUX1～3のBNC端子とFD-300AのBNC端子をBNCケーブルにて接続します。これによりFD-800SとFD-300Aがインカム通話できます。

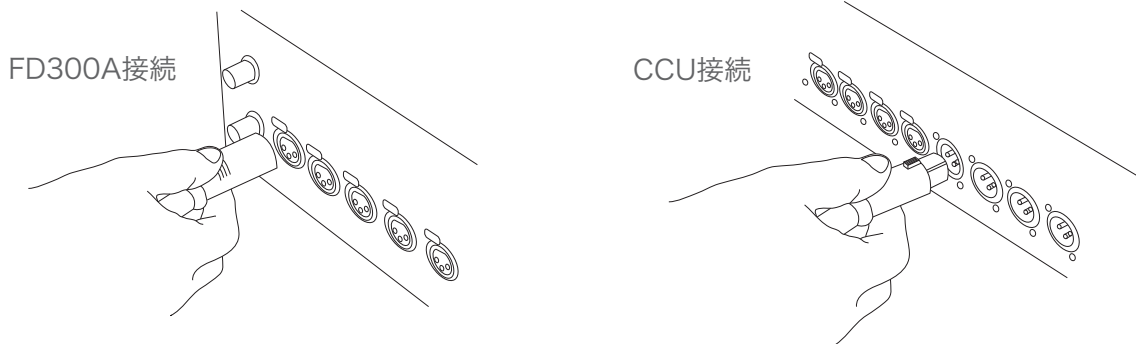


# 主な使用方法

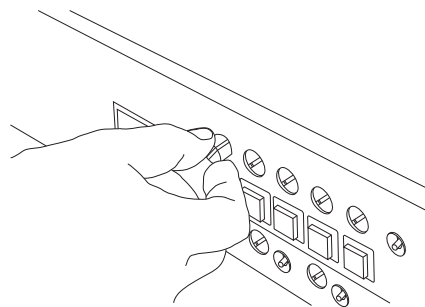
1. FD-800S本体に使用されるインカムシステム(FD-300A最大8台/CCU-M 5等2WIER INCOMシステム最大5台)を接続します。
2. FD-800S本体のPOWERスイッチをONにします。(この時LINE INに接続されたFD-300AにはFD-800Sより電源が供給されます。AUX INに接続されたFD-300Aには電源供給されませんのでFD-300A本体内に乾電池を入れてご使用下さい。)



3. FD-800Sに接続されたFD-300Aは常に同時通話状態になり、CCUインカムシステムはCCUセレクトスイッチをONにすると全てのCCUインカムが同時通話可能となり、OFFにするとCCUダイレクトセレクトスイッチにて選択したCCUのみが同時通話が可能となります。

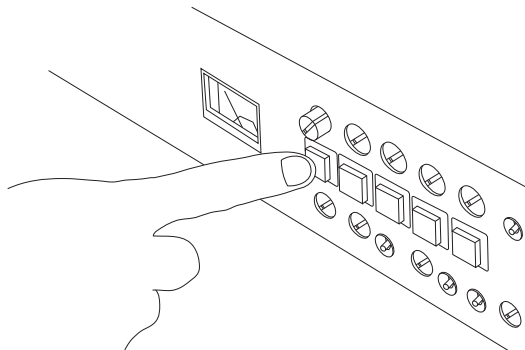


4. 接続されたインカム音声の調整は、CCUインカムシステムはFD-800S本体のCCUレベルボリューム(押すとポップアップします。)にて、FD-300AはそれぞれのFD-300A本体のレベル調整ボリュームにてVUメーターを見ながら聞き易い音量に調整して下さい。(使用しないCCUインカム用のボリュームはハウリングを防止するため絞っておいて下さい。)

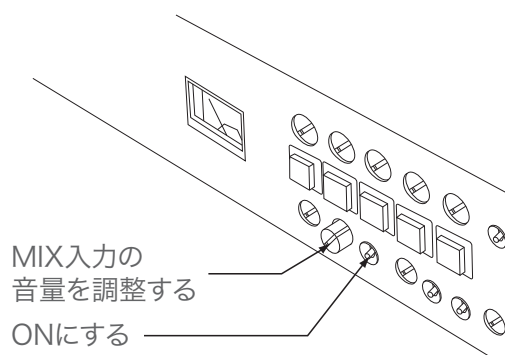
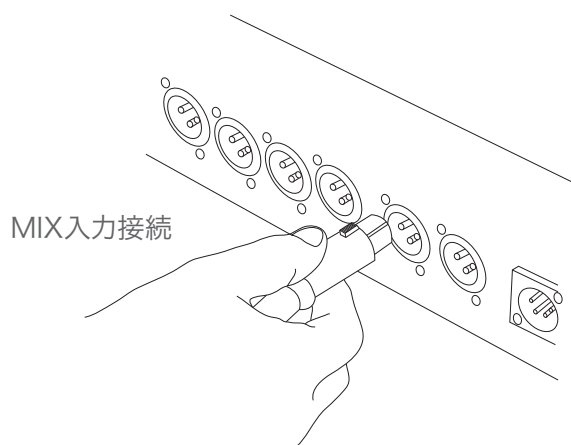


# 主な使用方法

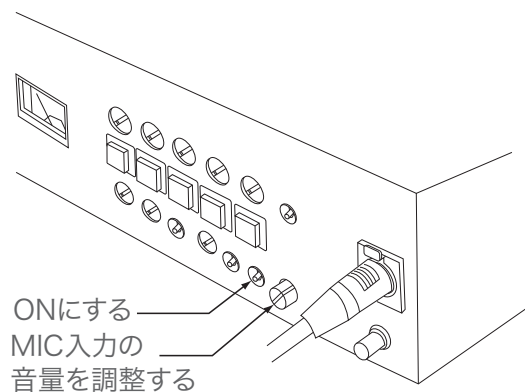
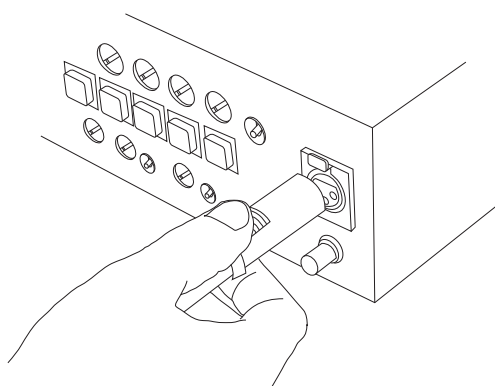
5. CCUにFD-800Sの音声を入力するにはそのCHの押しボタンスイッチを押してランプが点灯するようにします。



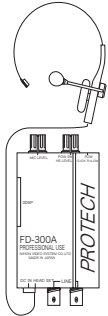
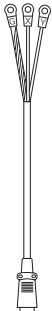
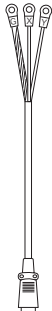
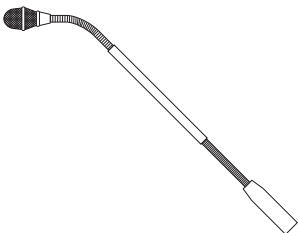
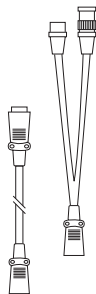
6. MIX1,2にLINE LEVEL(+4dBm)の信号を入力しスイッチをONにするとインカムラインにMIXすることができます。MIXレベルボリュームにて音声レベルを調整することが可能です。MIX ON/OFFスイッチにて接続をON/OFFできます。



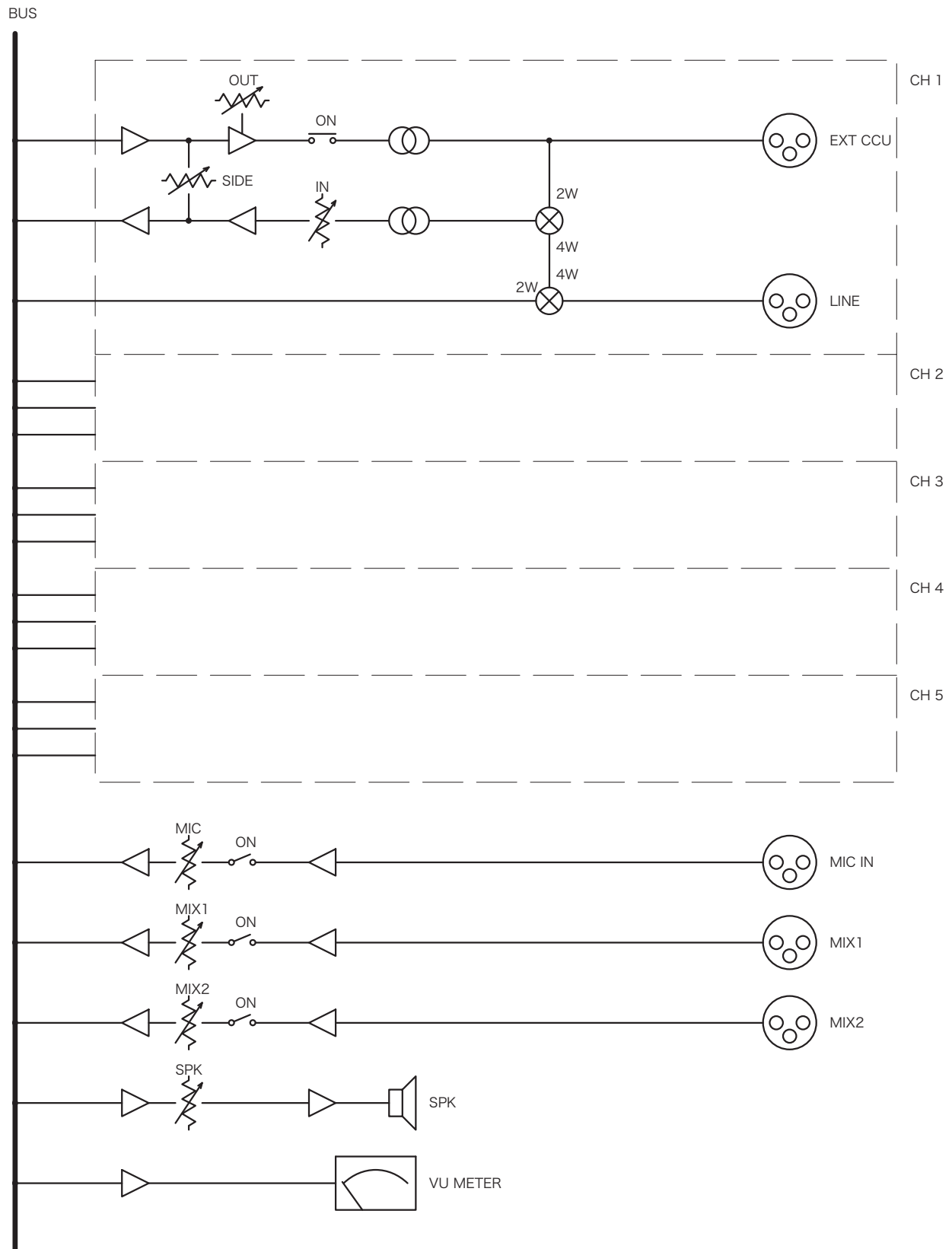
7. 外部マイクをインカムラインに接続する場合はフロントパネルのEXT MIC入力にダイナミックマイクを接続しMICスイッチをONにしMICレベル調整ボリュームにて音量を調整します。(別売りにてフレキシブルマイクをご用意しています)



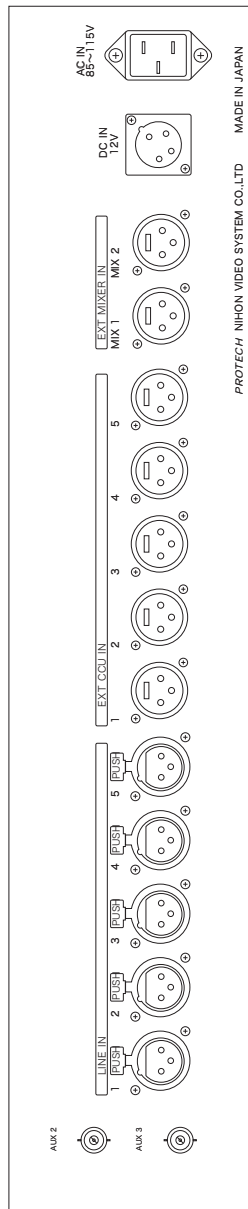
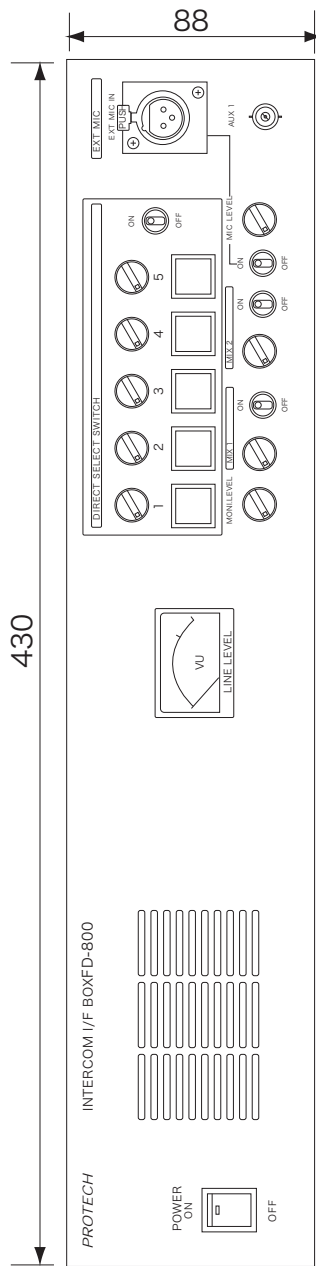
# オプション

		
<p>有線式インターカム FD-300A 税抜価格31,000円 (税込価格32,550円)</p> <hr/> <p>乾電池式有線インターカムヘッド セット付属。</p>	<p>CCU接続ケーブル CU-50 税抜価格13,000円 (税込価格13,650円)</p> <hr/> <p>FD-800SとCCUを接続するための ケーブル。(1m/4W)</p>	<p>CCU接続ケーブル CU-3 税抜価格7,000円 (税込価格7,350円)</p> <hr/> <p>FD-800SとCCUを接続するため のケーブル。(1m/2W)</p>
		
<p>フレキシブルマイク MC-808 税抜価格39,800円 (税込価格41,790円)</p> <hr/> <p>FD-800S本体に接続し、他のCCU などと通話を可能とするフレキシブル マイクロフォン。</p>	<p>FD-800SとFD-300A接続用ケーブル BND-1M(1m) 税抜価格10,000円 (税込価格10,500円)</p> <p>FD-800SとFD-300A接続用ケーブル BND-10M(10m) 税抜価格12,500円 (税込価格13,125円)</p> <p>FD-800SとFD-300A接続用ケーブル BND-20M(20m) 税抜価格15,000円 (税込価格15,750円)</p> <p>FD-800SとFD-300A接続用ケーブル BND-30M(30m) 税抜価格17,500円 (税込価格18,375円)</p> <hr/>	

# ブロック図



# 外形寸法図



# 主な仕様

入出力部		付属回路	
CCU接続用	XLR-3ピン(オス) x5系統	パネル出力	インカム音声用スピーカー x1系統
FD-300A接続用	XLR-3ピン(メス) x5系統 (電源供給可能)	VUメーター	インカム音声確認用メーター x1
		使用電源	
AUX入力	BNC x3系統 (FD-300A電源供給不可)	外部AC入力	100V 約20W
		DC12V	XLR-4ピン
MIX入力	XLR-3ピン(オス) x2系統	一 般	
EXT MIC入力	XLR-3ピン(メス) x1系統 (入力インピーダンス3kΩ)	動作温度	0°C~40°C
		保存温度	-20°C~50°C
付属品		質 量	約560g
取扱説明書/保証書/ラックマウント金具		外形寸法	430x88x250mm(幅x高さx奥行き)

# アフターサービス

## ■保証書

本製品には保証書が添付されています。

お買い求めの際に販売店の押印がない場合は、無効となります。

保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

## ■保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

## ■保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。(送料等はお客様負担でお願いします。)

詳しくは保証書をご覧ください。

## ■保証期間経過後の修理

修理することによって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、

有料で修理させていただきます。

## ■修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったらまず取扱説明書をよくお読みのうえ、

もう一度ご確認ください。それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、

またはサービスセンターへお問い合わせください。

## ■ご質問、ご相談について

アフターサービスについてのご質問、ご相談はお買い上げの販売店、

またはサービスセンターへお問い合わせください。

修理・お問い合わせ窓口

○website <http://www.protechweb.jp> ○e-mail [support@protechweb.jp](mailto:support@protechweb.jp)

**PROTECH® サポートセンター**

**☎ 0567-24-4581**

○受付時間 午前10時～午後6時まで(土・日・祝日を除く)

修理品  
送り先

(株)日本ビデオシステム プロテックサポートセンター

〒496-8005

愛知県愛西市諸桑町郷城218番地

TEL 0567-24-4581 FAX 0567-24-4577

会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。PROTECHは日本ビデオシステムの登録商標です。

0707